

閉会の挨拶 港区保健福祉支援部 生活福祉調整課長 岡本輝之

本日はご来場の皆様、多数足をお運びいただきまして、まことにありがとうございました。済生会の皆様、明治学院大学の皆様、シンポジストの皆様、新保先生、有意義なすばらしいお話をいただきまして、誠にありがとうございました。港区でこのようなシンポジウムが開けたことは本当に意義のあることだったと考えております。

今日の話の中でも、人と人とのつながり、絆、ネットワークが非常に重要である。困窮者の問題と孤立の問題は密接にかかわっているということがわかったと思います。また支援する側もつながりが非常に重要だと、今回このシンポジウムに参加して再認識いたしました。先ほど川上からも話をしましたが、港区でも木曜日に病院 MSW の皆さんをお招きして、福祉事務所の参加できる職員はほとんど全員、出て意見交換の場を持ち、また一部の職員ですが、夜の 2 次会までやってネットワークづくりに努力を続けているところです。今後もこういった皆様との絆を強め、支援するネットワークをより一層強化して、希望のある港区にしていきたいと考えております。本日はお集まりいただきましてありがとうございました。